

数学

注意

1. 問題は全部で3題あり、冊子は計算用の余白もあわせて8ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。
3. 解答は解答用紙の指定された欄に記入すること。指定の欄以外に記入されたものは採点の対象としない。
4. 問題2、問題3の解答については、論述なしで結果だけ記しても、正解とはみなさない。
5. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはならない。
6. 解答用紙は必ず提出すること。問題冊子は持ち帰ってよい。

(計算用余白)

〔計算用余白〕

1 解答を解答用紙(その1)の 1 欄に記入せよ.

(1) ベクトル \vec{a}, \vec{b} について、それぞれの大きさが $|\vec{a}| = 2, |\vec{b}| = 3$ で、なす角の大きさが $\frac{\pi}{3}$ であるとき、次の間に答えよ。

i) 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b} = \boxed{\text{ア}}$ である。

ii) 内積 $(2\vec{a} + 3\vec{b}) \cdot (\vec{a} - 2\vec{b}) = \boxed{\text{イ}}$ である。

iii) ベクトル $\vec{a} - \vec{b}$ の大きさは、 $|\vec{a} - \vec{b}| = \boxed{\text{ウ}}$ である。

(2) 袋の中に1から10までの数字の書かれたカードが、1枚ずつ全部で10枚入っている。A, B, Cの3人がそこから順番にカードを2枚ずつ引き、3人が持っているカードの中で一番大きな数字のカードを持っている者を勝ちとし、その他の者を負けとする。最初にAの引いたカードが、3と8であったとき、次の間に答えよ。

i) B, Cの引くカードの組合せは、全部で $\boxed{\text{エ}}$ 通りである。

ii) Aが負ける確率は、 $\boxed{\text{オ}}$ である。

(3) 辺の長さが $AB = 15, BC = 14, CA = 13$ で与えられる三角形△ABCについて次の間に答えよ。

i) $\cos \angle A = \boxed{\text{カ}}$ である。

ii) 三角形△ABCの面積は、 $\boxed{\text{キ}}$ である。

(計算用余白)

2 解答を解答用紙(その1)の **2** 欄に記入せよ.

θ が $0 \leq \theta \leq \frac{2\pi}{3}$ の範囲を動くとき, 関数

$$f(\theta) = 2 \cos 3\theta - \cos 2\theta + 2 \cos \theta - 1$$

の最大値, 最小値と, そのときの $\cos \theta$ の値を求めよ.

(計算用余白)

3 解答を解答用紙(その2)の3欄に記入せよ.

連立不等式

$$x \leq y \leq \frac{x}{3} + \frac{4}{3}, \quad x^2 \leq y$$

の表す領域を図示し、その面積を求めよ.

(計算用余白)



